

受付印	子の氏の変更許可申立書 (満15歳以上の子に関する申立用) 名古屋家庭裁判所 御中	
郵便受付 当直受付	(この欄に収入印紙をはる。子1人につき800円)	
収入印紙 円		
予納郵便切手 円		
	(はった印紙に押印しないでください。)	

準口頭	関連事件番号	平成	年(家)	第	号
添付書類	子の戸籍謄本1通, 父・母の戸籍謄本1通(離婚の場合, 離婚の記載のあるもの)				

※ 本籍は戸籍謄本どおり丁寧に書き写し, 住所は, 確実に郵便が届くように記載してください。

申 立 人 (子)	本籍	都道 府県	
	住所	〒	
	電話	昼間連絡のとれる電話番号 ()	
	刀加ナ 氏名	(必ず本人が押印)	昭・平 年 月 日生 印

認め印で可

申 立 人 (子)	本籍	上記申立人と同じ (同じ場合は の中にレ点をつければこの欄は記載不要)	
	住所	上記申立人と同じ (同じ場合は の中にレ点をつければこの欄は記載不要)	
	電話	昼間連絡のとれる電話番号 ()	
	刀加ナ 氏名	(必ず本人が押印)	昭・平 年 月 日生 印

認め印で可

申 立 人 (子)	本籍	上記申立人と同じ (同じ場合は の中にレ点をつければこの欄は記載不要)	
	住所	上記申立人と同じ (同じ場合は の中にレ点をつければこの欄は記載不要)	
	電話	昼間連絡のとれる電話番号 ()	
	刀加ナ 氏名	(必ず本人が押印)	昭・平 年 月 日生 印

認め印で可

提出日	平成	年	月	日
-----	----	---	---	---

太枠の中だけを記載してください。本籍は戸籍謄本のとおり書き写し, 住所は確実に郵便が届くように正確に記載してください。

氏名欄だけは必ず子ども自身が, 自分で署名し, 押印してください。

満15歳になっていない子どもさんについては, 専用の別の書式がありますので, そちらに記載してください。

子の氏(1 / 2)

申立ての趣旨	
1 母	
申立人の氏()を	2 父 の氏()に変更することの許可を求める。
3 父母	

あてはまる番号ひとつを で囲み、()内に具体的な氏を記入してください。

申立ての理由	
父，母と子が異なる氏になった理由	
1 父母が離婚したため。	
2 父母が結婚したため。	
3 父母が養子縁組して氏が変わったため。	
4 父母が養親と離縁して氏が変わったため。	
5 父による認知のため。	
6 父(母)が死亡後，母(父)がもとの姓に戻った(復氏した)ため。	
7 父母が離婚した後，母(父)の氏を称する入籍をしたため。	
8 その他(具体的に)
あてはまる番号ひとつを で囲んでください。8の場合は()内に具体的に記入してください。	
申立ての動機(理由)	
1 母と暮らしていく上で母と同じ氏で同じ戸籍のほうが便利だから。	
2 父と暮らしていく上で父と同じ氏で同じ戸籍のほうが便利だから。	
3 入園，入学のために必要があるので。	
4 就職のために必要があるので。	
5 結婚のために必要があるので。	
6 その他(具体的に)
あてはまる番号ひとつを で囲んでください。6の場合は()内に具体的に記入してください。	